



TOYAMA  
WATERFRONT  
FILM FESTIVAL  
SPHERE

# 富山 超高速 映像 クランクイン

富山水辺の映像祭総合プロデューサー・伊東順二氏、映画監督・本木克英氏、  
CMディレクター・中島信也氏によるトークショー!

## 2018.11.18 SUN

13:00-

会場 / TOYAMAキラリ 2階ロビー

サウンドトラック

富山映像制作会ギ

講師

伊東 順二  
×  
本木 克英  
×  
中島 信也

[一部] 13:00~13:45

[二部] 14:00~16:00



細川 千尋

ジャズ・ピアニスト

富山県出身。2013年、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。これまでに、イタリア、スイス、ベルギーでソロ・リサイタルを開催。2017年2月大阪交響楽団との熱演が大好評を博し、1年後に再演。最新CDは鳥越啓介(ベース)と石川智(ドラム)とのトリオで『CHIRO』をリリース。同トリオにて行われた浜離宮朝日ホールでの公演は、本人によるクラシック曲のジャズアレンジが高い評価を受け話題を呼ぶ。  
昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。



伊東 順二

富山水辺の映像祭 総合プロデューサー

1953年長崎県生まれ。早稲田大学仏文科大学院修士課程修了。展覧会企画、アート、音楽、建築、都市計画など分野を超えたプロデュースを多数手がける。  
'95年「ベニス・ビエンナーレ」日本館コミッション、'97年パリ日本文化会館開館企画「デザインの世紀」展コミッション、'00年~'01年「文化庁メディア芸術祭企画展」プロデューサー、'02年仏政府「芸術文化勲章(シュヴァリエ)」受章、'04年10月~'13年3月富山大学教授、'08年~'12年「金屋町楽市」プロデューサー、'11~'13年「九州芸文館」アートプロジェクトプロデューサー、'17年「再現 釈迦三尊像展—飛鳥が告げる未来—」キュレーター、前長崎県美術館館長、パリ日本文化会館運営審議委員、富山市政策参与、東京芸術大学特任教授、富山市ガラス美術館名誉館長。



本木 克英

映画監督

1963年富山市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、1987年助監督として松竹入社。森崎東、勅使河原宏、木下恵介などの巨匠に師事し、米国留学、プロデューサーを経て、1998年「てなもんや商社」で映画監督デビュー。以後、撮影所システム最後の世代として、多数の娯楽映画やテレビドラマを最前線で監督する。2017年フリーとなり「空飛ぶタイヤ」が本年6月公開、大ヒットを記録する。最新作「居眠り音(いいわね)」が2019年5月公開予定。



中島 信也

東北新社取締役 / CMディレクター

1959年福岡県生まれ大阪育ちの江戸っ子。武蔵美術大学デザイン学科卒。'83「ナショナル換気扇」で演出デビュー。デジタル技術を用いたエンターテインメント性の高い作品を数多く演出。主な作品に日清食品カップヌードル「hungry?」('93カンヌ広告祭グランプリ)、サントリー「燃焼系アミノ酸」(ACCグランプリ)、サントリー「伊右衛門」(ADCグランプリ)、TOTOネオレスト「菌の親子」(ACCシルバ)など。'96劇場用映画「ウルトラマンゼアス」'10劇場用映画「矢島美容室 the movie」を監督。武蔵野美術大学客員教授。文化放送「なかにしんや土曜の穴」パーソナリティー。

会場構成: 横山天心研究室(富山大学芸術文化学部) 会場制作協力: 富山大学芸術文化学部

主催: 富山水辺の映像祭運営コンソーシアム <http://www.thinktoyama.jp>

お問い合わせ: 富山水辺の映像祭運営事務局(富山市中心市街地活性化推進課内) TEL.076-443-2054

